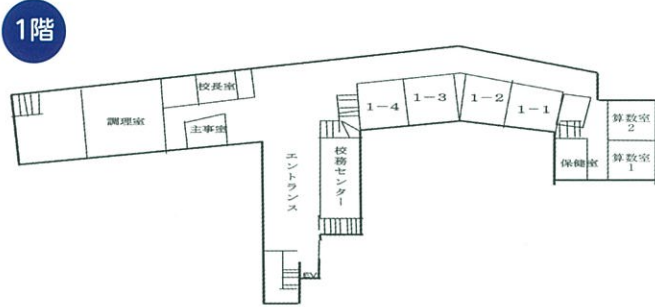
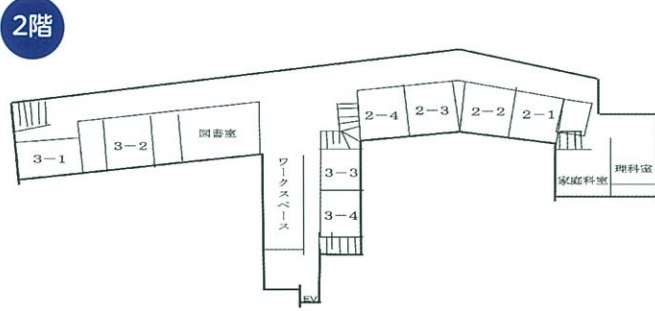
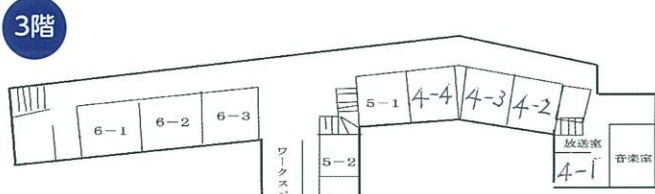




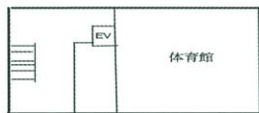
港区立高輪台小学校



教室配置図



地下1階 体育館



増築棟

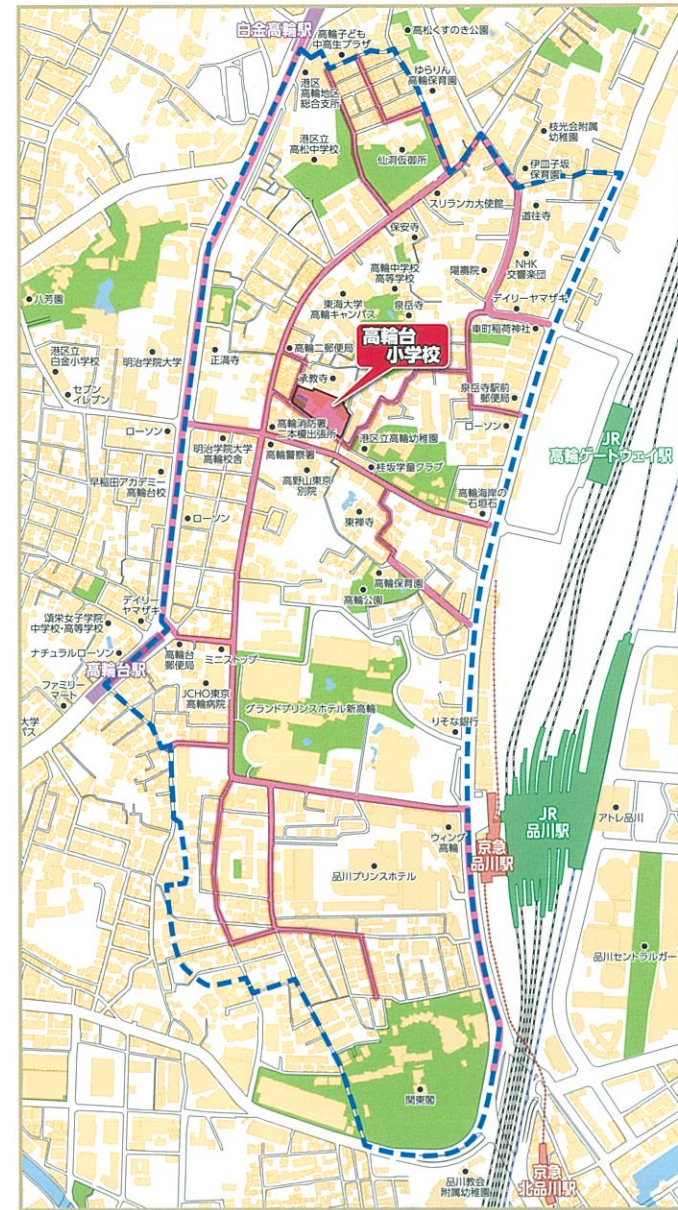
1階



2階



学区域・周辺図



※ --- の内側が学区域

交通機関

- 都営** 白金高輪駅 徒歩15分
- 都営** 泉岳寺駅 徒歩10分
- JR** 高輪ゲートウェイ駅 徒歩12分
- JR** 品川駅から都営バス目黒行き・高輪警察署前下車 徒歩3分

港区立高輪台小学校

〒108-0074 港区高輪 2-8-24

TEL 03(5447)0616 FAX 03(5447)5335

TAKANAWADAI Elementary School 2-8-24 Takanawa, Minatocity, Tokyo

E-mail takanawadai-es@minato-tky.ed.jp



港区立高輪台小学校校歌

一
 清明海に臨む 白き姿 こそぞわが校
 空あり土あり 輝く小学
 君が代讀えん 菊のかおりに
 高輪台 高輪台 高輪台 見よや

二
 秀麗富士を仰ぐ 高きこころ こそぞわが窓
 友あり我あり 輝く小学
 桜と匂わん 昇る朝日に
 高輪台 高輪台 高輪台 見よや

三
 堅忍雪に堪うる 松の操 こそぞわが丘
 栄あり道あり 輝く小学
 巴と競わん 誠ひとつに
 高輪台 高輪台 高輪台 見よや

北原 白秋 作詞
 山田 耕祐 作曲

高輪台小のあゆみ

- 昭和 8. 3.25 東京市芝区二本榎 1 丁目18番地に校舎敷地が認可される
- 〃 10. 2.10 校舎竣工
- 〃 10. 3.25 臺町、高輪両小学校を介併し東京市高輪臺尋常小学校と命名
- 〃 10. 6.23 校旗・校章制定
- 〃 11. 7.11 プール完成
- 〃 14. 4. 4 校歌制定
- 〃 16. 4. 1 東京市高輪臺国民学校と改称
- 〃 19. 8.24 栃木県塩原町に学童集団疎開
- 〃 22. 4. 1 東京都港区立高輪台小学校と改称
- 〃 27. 5.16 児童1,976名、36学級、中屋上に4教室増築
- 〃 30. 2.25 開校20周年記念式典挙行
- 〃 32. 2. 4 学校給食用自家製パン実施
- 〃 35. 8.10 文部省実験校として図書館教育・健康教育の研究発表
- 〃 37.11.10 文部省より保健教育について表彰
- 〃 38. 4. 標準帽(校帽)実施
- 〃 39.11.10 開校30周年記念式典挙行
- 〃 48. 8. PTA主催岩井水泳教室始まる
- 〃 49.11.12 開校40周年記念式典挙行、屋上ポール設置
- 〃 50. 3. 9 高輪幼稚園併設(昭和51年3月まで)
- 〃 53.12.22 校庭舗装(ウォークトップ・レペルコート、人工芝)
- 〃 55. 8. 1 屋上舗装工事
- 〃 56.10.27 東京都学校安全優良校表彰
- 〃 57.10.28 港区教育委員会研究奨励校(体育)研究発表会
- 〃 58.4~59.3 校舎内及びプール改修工事
- 〃 58.11.21 東京都より学校保健優良校として表彰
- 〃 59.12. 1 開校50周年記念式典挙行(高松宮殿下御臨席)
- 〃 59.4~60.3 校舎内外及び校庭舗装改修工事
- 〃 62.10.29 港区教育委員会研究奨励校(理科)研究発表会
- 〃 63.10.14 全日本よい歯の学校表彰(平成元~3年)
- 平成 4.11. コンピュータ利用学習開始(コンピュータールーム設置)
- 〃 4.12~5. 2 屋上、プール改修工事
- 〃 6. 2~3 緑化環境整備工事(築山、藤棚、正門脇及び東側外壁の整備)
- 〃 6. 7~ 9 展示室「高輪台」新設、体育館内部改修工事
- 〃 6. 9~10 緑化環境整備工事(校庭周囲樹木、池)
- 〃 6.11. 5 開校60周年記念式典挙行
- 〃 9. 3. 東京都より歴史的建造物に選定される(銘板設置)
- 〃 12. 4. 港区立高輪台小学校と改称
- 〃 13. 2. 東京都より学校歯科保健優良校として表彰
- 〃 13.10.26 港区教育委員会研究奨励校(生活科、総合的な学習の時間)研究発表会
- 〃 14. 9. 校舎大改修工事のため旧芝浜中学校校舎へ移転
- 〃 17. 2. 9 開校70周年記念式典挙行、同窓会より新旗校旗2旗を寄贈される
- 〃 17. 4. 1 校舎大改修工事終了高輪に戻り新校舎での教育活動始まる
- 〃 17. 5.27 校舎竣工式典挙行
- 〃 18. 1.28 港区教育委員会研究奨励校研究発表会
- 〃 18. 8. 学級増に伴い、ワークスペースを普通教室に改修工事
- 〃 19. 4. 文部科学省先導的教育情報化推進プログラム研究実践推進校
- 〃 20. 4. 東京都スポーツ教育推進校
- 〃 20.11. 港区教育委員会研究パイロット校研究発表会

- 〃 21. 4. 東京都スポーツ教育推進校・港区教育委員会研究パイロット校
- 〃 22.10.29 港区教育委員会研究パイロット校研究発表会「授業の充実をめざした新しい教育課程の編成〜子供と向き合う場と時間の構成〜」
- 〃 22.11. 第二校庭完成
- 〃 25. 8. 学級増に伴い、生活科を普通教室に改修工事
- 〃 26. 4. 東京都オリンピック教育推進校・港区教育委員会研究奨励校
- 〃 26. 4. 文部科学省委託事業「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」指定校(家庭、図工、総合)
- 〃 25. 8. 学級増に伴い、コンピュータ室を普通教室に改修工事
- 〃 26.11.22 開校80周年記念式典挙行、同窓会及びPTAより音響反射板等を寄贈される
- 〃 27. 4. 国立教育政策研究所事業「学習指導実践研究協力校」(家庭)
- 〃 27. 4. 東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校・港区教育委員会研究奨励校
- 〃 28. 2. 5 港区教育委員会研究奨励校研究発表会「自分の考えをもって・伝えて・学び合う子供を育てる授業デザインの工夫」
- 〃 28. 4. 高輪台ルーム(特別支援教室)開設
- 〃 30. 9. 校舎増築に伴い、プール解体開始
- 〃 31. 3. 学級増に伴い、第2音楽室を普通教室に改修工事
- 令和元. 7. 給食室拡張工事
- 〃 元.10. 85周年記念航空写真撮影
- 〃 2. 7. プール棟竣工
- 〃 2.12 学級増に伴い、図工室及びPTA室を普通教室に改修工事
- 〃 3. 4 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を開設
- 〃 4. 8 あじさい学級(特別支援学級)を港区立高松中学校に開設
- 〃 4. 8 学級増に伴い、会議室を普通教室に改修工事

歴代校長

1	佐藤 友助	昭和10. 3.25
2	稲葉 一郎	〃 20. 9.29
3	渡邊 陸三	〃 27.10. 1
4	堀内 泉	〃 35. 4. 1
5	井草 知三	〃 41. 4. 1
6	宮之原 和	〃 46. 4. 1
7	天野 哲男	〃 54. 4. 1
8	田畑 實	〃 59. 4. 1
9	大久保 節夫	平成元 4. 1
10	梅田 庸夫	〃 4. 4. 1
11	外山 義郎	〃 7. 4. 1
12	武内 宗一	〃 10. 4. 1
13	石郷岡 悦子	〃 15. 4. 1
14	井上 文敏	〃 19. 4. 1
15	篠原 敦子	〃 26. 4. 1
16	細川 力	〃 31. 4. 1

学校経営計画概要

コミュニティ・スクールとして、
地域とともに子どもを育てる

【本校の教育目標】

心もからだも健康な子

- 1 すすんで学び がんばる子
- 2 責任を果たし 助け合う子
- 3 美しいものを 大切に子

【目指す児童像】

- 1 人との関わりを豊かにし、他者を大切にしようとする児童
- 2 協働性を大切にしながら、粘り強く課題を解決しようとする児童
- 3 健康に関心を持つとともに、心身を鍛えようとする児童

【目指す教師像】

- 1 校長の重点目標を常に意識し、チームとして本校の教育の向上を目指して取り組む教師
- 2 教育者として信頼と誇りをもてる教師
- 3 教育者として自らの資質向上に努める教師

【課題1】

「徳」「知」「体」を育む学びの充実

「徳育」、「知育」、「体育」の指導に重点を置き、保護者や地域と連携を図り、教育活動を一層充実させる。

【具体的な方針】

- ・道徳教育や体験活動を充実させ、豊かな心を育む
- ・言語活動を充実させ、確かな学力を育む
- ・心身の調和的な発達を大切にし健やかな心身を育む

【具体的な取組】

- 自己肯定感を高め、学級の風土をさらに支持的な風土に創りかえ、お互いを認め合う学級をつくる。
- 挨拶運動等を通して、挨拶の大切さに気づかせる。
- いじめや要配慮児童への対応に組織的に取り組む。
- 校内研での算数科の研究を通して、主体的な学習活動や協働性を重視した指導を行い、確かな学力を育む。
- 家庭との連携を図り、家庭での課題を適切に課すなど家庭学習も視野に入れた指導を行う。
- 体育の授業、体育朝会、休み時間等、学校生活の中で運動する機会を見直し、活動の充実を図る。体力向上
- 「早寝、早起き、朝ご飯」を呼びかけ、規則正しい生活習慣の定着を図る。

【課題2】

「幼小中、地域、関係機関との連携強化」

生涯を通じた学び、地域社会で支え合う学び、つながり・支え・循環する学びを一層充実させる。

【具体的な方針】

- ・コミュニティ・スクールの活動の充実を図る
- ・高松アカデミーの活動の充実を図る
- ・保、幼、小、中、高との連携の充実を図る

【具体的な取組】

- コミュニティ・スクールとして、地域の人材活用、関係機関との一層の連携を図り、特色ある教育活動を推進する。SDGsの推進
- 高松アカデミーの取組の中で、保・幼・小・中12年間の教育活動を計画的に行い、「豊かに学び、豊かに生きる子ども」を育てる。
- 総合的な学習の時間を活用して、地域や近隣校の協力を得ながら課題解決力を育てる。
- 高松中に設置しているあじさい学級のよさを教育活動に反映し特別支援教育の一層の充実を図る。
- 日々の教育活動の情報発信手段として、ホームページやツイッターを活用する。

【課題3】

「教育環境整備の充実」

教育の質を高めるために、教職員一人一人の資質向上や教育環境の整備を一層充実させる。

【具体的な方針】

- ・教員の指導力向上を図る
- ・施設や教材、教具などの教育環境の充実を図る
- ・働き方改革を推進する

【具体的な取組】

- ちょっと見参観等、教員同士が授業を見合う機会を日常化し、学び合う風土を醸成する。
- 教員一人一人が校内研や区教研へ意欲的に参加できるように研究体制を構築する。
- 校内でのiPadを活用した指導法の研修会を定期的に行い、指導力を高めていく。
- 教室数の確保や校庭の整備等、児童数増への対応を区と連携して進め、教育環境を整える。
- 職員会、企画会、主幹会、各種委員会等、会議の内容と実施回数を精選し、仕事の効率化を図る。
- 各学年会を通して、共通理解や共通指導の徹底と計画的・効率的な学級・学年経営の充実を図る。

高輪台小の概要

地域に開かれた学校(コミュニティ・スクール)

地域とともにある学校

学校運営協議会

(学校運営の基本方針の承認)

教職員・地域住民・保護者で
目標ビジョンを共有

地域コーディネーター

地域貢献

防犯・防災

小中
一貫教育

キャリア
教育

いじめ・
不登校

地域学校
協働活動

地域課題
解決学習

学力向上

1 学校の教育目標

心身ともに健康で、
広く国際社会に目を向け、
多くの人と進んで関わることのできる人間性と、
豊かな児童の育成を目指して、
次の目標を定める。

【心もからだも健康な子】

- すすんで学び がんばる子
- 責任を果たし 助け合う子
- 美しいものを 大切にする子

2 児童数

5月1日現在

学年	学級数	男子	女子	合計
第1学年	4	66	53	119
第2学年	4	58	70	128
第3学年	4	52	56	108
第4学年	4	64	68	132
第5学年	3	49	53	102
第6学年	3	61	54	115
あじさい学級	1	4	0	4
合計	23学級	354名	354名	708名

3 教職員

5月1日現在

	人数
校長	1
副校長	1
主幹教諭	2
指導教諭	1
主任教諭	9
主任養護教諭	1
教諭	16
栄養士	1
事務	2
講師	16
用務	5
スクールカウンセラー	2
ネイティブ・ティーチャー	3
サイエンス・アシスタント	1
学校司書・図書支援員	2
特別支援教室専門員	1
スクールサポートスタッフ	2
看護師(特別支援)	2
合計	68名

高輪台小の1年間

4月

始業式/入学式/1年生を迎える会/保護者会/遠足



10月

連合運動会(6年)/学校公開/学校説明会/
花いっぱい運動(3年・年間8回)



5月

消防写真会(2年)/全国学力・学習状況調査(6年)
/食育 さやむき体験(2年)/運動発表会



11月

就学時健康診断/合唱発表会/保護者会
/子どもの健康を考える会/社会科見学



6月

体力調査/租税教室(6年)/保護者会
/保幼小連携/ハイブリッド型授業/水泳指導班



12月

泉岳寺ガイド(6年)/個人面談/授業参観/終業式



7月

食育 皮むき体験(1年)/道徳授業地区公開講座/水道キャラバン
/終業式/個人面談/PTA若井水泳教室(6年)



1月

始業式/席書会・書き初め展/セーフティ教室
/ユニセフ募金活動



8月

夏季水泳/夏季学園(5年)



2月

開校記念集会/雅楽教室(6年)/展覧会
/薬物乱用防止教室(6年)



9月

始業式/保護者会/夏休み作品展/水泳記録会(6年)
/箱根移動教室(6年)/防災教室



3月

保護者会/二分の一人成人式(4年)/6年生を送る会/卒業式
/修了式



1 豊かな人間性の育成

『道徳教育や体験活動を充実させ、豊かな心を育む。』

- ①児童が自己を肯定的に受け止めたり、他者との関わりの中で自分の特徴を知ったりする中で、自己の生き方を考えることができるようになります。
- ②児童が日常生活での問題や自分の生き方に関する課題に対して、自らの力で考え、よりよいと判断したり考えたりする中で、主体的な判断のもとに行動できるようにします。
- ③他者との関係を主体的かつ適切に持つことができるようになります。
- ④①～③のような思考や判断、行動を通して、よりよく生きるための営みを支える基盤としての道徳性を養います。



あいさつ運動



フレンドリータイム



高輪台フェスティバル



夏季学園



花いっぱい運動



道徳授業

2 豊かな知力の育成

『言語活動を充実させ、豊かな学力を育む。』

- ①児童が「考えたい」「解決し考えは正しいかな」「もっとく考えようとする態度など、養います。
- ②児童相互が「自分の考えを言う」「自分の考えを確かめ合し合う」といった協働性を重
- ③家庭との連携を図り、家庭で学習計画の立て方や学び方も視野に入れた指導を行います。



研究授業



泉岳寺ガイド



箱根移動教室

3 健やかな身体の育成

『心身の調和的な発達を大切に、健やかな心身を育む。』

3 健やかな身体の育成

『心身の調和的な発達を大切に、健やかな心身を育む。』

- ①児童自ら進んで運動に親しむ資質・能力を身に付け、心身を鍛えることができますようにします。
- ②児童が身近な生活における健康に関する知識を身に付けたり、必要な情報を自ら収集したりしながら、積極的に健康な生活を実践することができるようにします。
- ③栄養のバランスや規則正しい食生活、食品の安全性などの指導を充実させ、生涯にわたって健やかな心身や豊かな人間性を育むための基礎を培います。
- ④全国体力・運動能力、運動習慣等調査などを用いて、児童の体力や健康状態等を的確に把握し、計画的、継続的に指導します。



ハイブリッド型授業



交通安全教室



食育(皮むき体験)



運動発表会



長なわ大会



保健教育



体力調査



水泳指導



P T A岩井水泳教室